



# 2024-2025 週報

## 西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.7 第2829回 令和6年8月26日

今週の歌:奉仕の理想

### プログラム

「活動報告」

西脇高等学校インターアクトクラブ

会長 園田 純也 幹事 蘆田 裕三  
例会日 月曜日 12:30-13:30  
例会場 西脇ロイヤルホテル 2F  
Tel:0795(23)2000  
事務局 西脇商工会議所内  
〒677-0015 西脇市西脇 990  
Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

### 園田会長のテーマ

「夢の力 Power of Dreams」～ポジティブな発想でアクティブに行動！ Being Positive leads to Active～

### 8月19日(月) 第2828回例会記録

◎出席・・・会員数 45 名 出席 42 名 MU 4 名  
(出席免除会員 6 名・休会 1 名)

#### 会長の時間

園田純也会長



皆様こんにちは。前回8月5日のガバナー公式訪問時に、矢坂ガバナー直々に新入会員へのバッジと四つのテストの額の授与と、「入会歓迎の言葉」の朗読を山口代表幹事から頂けたことに、改めて感謝を申し上げたいと思います。

公式訪問終了後に、金鹿ガバナー補佐から「いかがでしたでしょうか？」とのLINEが届きましたので、何も指摘もなくスムーズに終了しましたよと報告すると共に、丁度当日新入会員が2名ありましたので、ガバナーから直接バッジと四つのテストの額の授与と、埼玉県の中村パストガバナーが入会時にお聞きになった「入会歓迎の言葉」の朗読を山口代表幹事から頂けたとお伝えしましたら、そのセレモニーの事を、ガバナー補佐仲間と共有され、早速7日水曜日「宝塚 RC」「宝塚ユニバース衛星クラブ」の例会で各々一人の入会があり同じセレモニーをされたそうです。

ガバナー・代表幹事には、仕事を増やしてしまったかもしれませんが、今年はこの様なセレモニーでの入会式が増えるかもしれません。

西脇ロータリークラブで、私の年度内におきましては、「入会歓迎の言葉」の原稿を頂いておりますので、幹事に読み上げてもらおうとかと考えております。

さて、8月15日は79回目の終戦記念日となりました。実は、私の父方の叔父が、79年前の昭和20年1月6日にフィリピン沖で、神風特攻隊で散華しておりますので、その話を少しと思っておりましたが、それは次回に廻しまして、今日のお客様の見坂前国土交通省近畿地方整備局長の卓話に時間をたっぷり廻したいと思いますのでご理解よろしくお願い致します。ちなみに、近畿地方整備局の管轄は、近畿2府4県と福井県全域と三重県の一部、非常に広範囲になっており、そのトップの席に居られた方ですので、色々なお話を聞けるとと思いますので、よろしく拝聴をお願い申し上げます。

#### 幹事報告

##### (来 信)

- ガバナー事務所より、
  - ・公式訪問に際する礼状
  - ・第53回ロータリー研究会のご案内  
12月12日(木)～15日(日) 於：パシフィック横浜
  - ・米山カウンセラー・奨学生合同ミーティングのご案内  
9月14日(土) 14:00～  
於：レンタルスペースジェム
  - ・兵庫さい帯血バンク第8回ハートフルコンサートの開催について  
9月13日(金) 18:30～ 於：東灘文化センター
- 米山記念奨学会より、ハイライトよねやま

##### (報 告)

- ・8/5 入会された後藤会員と上郡会員は出席委員会に所属していただきます。最新の委員会構成表はメール送信させていただきます。

## 委員会報告

○青少年奉仕委員会 戸田尚秀委員長  
インターアクトに対する補助金を各 IAC に贈呈してまいりました。7/29は園田会長と西脇高校 IAC に8/4は笹倉会員と西脇北高校 IAC にそれぞれ贈呈しましたことをご報告いたします。  
また次週の例会は西脇高校 IAC による活動報告となっております。



## ニコニコ箱

- 井村会員 このたびは吉田康志会員にお世話になり、ありがとうございました。
- 西山会員 早退をお詫びして。
- 園田会員 見坂さん、本日はようこそお越しいただき、ありがとうございます。
- 井上会員 早退をお詫びして。
- 有田会員 いいお盆でした。
- 小澤会員 園田会長、先日の職業奉仕委員会で大変お世話になり、ありがとうございました。
- 廣中会員 先日の職業奉仕委員会に参加させていただき、ありがとうございました。園田会長にもお世話になりました。
- 藤原(都)会員 お盆休み前に小澤会員(生ハムおじさん)、園田会長、井上会員、後藤会員、山口さん等々皆様に大変お世話になりました。楽しい気分です。夏季休暇に入りました。
- 岡井会員 先日は会長にとってもお世話になりました。ありがとうございました。

※本日のニコニコ 18,000 円  
誕生祝い・連続出席祝い 30,000 円  
※本年度累計額 (8/19 現在) 393,562 円

🌸 本日の花：カーネーション・スターフ

## プログラム

「大規模災害への備え」

前国土交通省

近畿地方整備局長

見坂茂範氏



8月8日に宮崎県で震度6弱の地震が発生して、南海トラフ地震臨時情報が発令されました。今回は、その後に警戒された巨大地震は発生しませんでした。近い将来、間違いなく南海トラフ地震は発生すると思います。

私も国土交通省時代、様々な災害に直面し、その対応も行ってきました。災害対応を行うにあたって一つ言えることは、事前の備えをしておくことが極めて重要だということです。事前の備えを準備していても、その通りにできるとは限りませんが、事前の備えがないといざという時に何もできません。

国土交通省では、例えば、関東地方整備局では首都直下地震への備えを準備していますし、近畿地方整備局や四国地方整備局などでは南海トラフ地震への備えを準備し、定期的に防災訓練も実施しています。

特に南海トラフ地震が発生した場合には、少なからず西脇市にも影響があると思います。地震の規模にも依りますが、兵庫県も瀬戸内臨海部で大きな被害がでることも想定されます。その場合、兵庫県内の南北軸である国道175号が大きな役割を果たすと思います。平成7年の阪神淡路大震災でも日本海側への迂回ルートとして国道175号が大きな役割を果たしました。国道175号は、舞鶴港まで直結しているという点でも重要です。

国道175号の強化という点では、現在、西脇北バイパスを整備しており、令和8年春には完成します。その後も、土砂災害が発生しやすい西脇市から丹波市までの区間を強化する必要があると考えております。

市民の皆様方が、大規模災害への備えとして防災グッズや食料の備蓄をしておくことは言うまでもなく必要なことですが、国や県などの行政が必要なインフラをスピード感を持って整備しておくことが最も重要なことだと思います。限られた予算ではありますが、優先順位を付けて、大規模災害に備えてインフラ整備をすることが今、災害大国日本に求められていることだと思います。

## 今後のプログラム

9月2日(月) 担当：会員維持増強委員会  
9月16日(月) 休会

9月9日(月) 担当：職業奉仕委員会  
9月23日(月) 休会